

2020/03/26 不動産投資が好きな理由

今回のグループコンサルのテーマは、
「不動産投資が好きな理由」です。

この不動産投資で経済的自由を手にする会を立ち上げてから
かれこれ10年以上になります。

膨大な数の不動産投資をしたいという方を見てきましたが、
成功するしないは、もちろん属性や金融資産、本人の頑張りなども
大きな要素です。

しかしながら、実は最も大きな要素が
「不動産投資が好きか？」どうかなのではないかと
つくづく思います。

ただ単純に「お金」「時間」が手に入るというだけで
あまり不動産投資が好きでないと続かないのです。

そこで、今回は、不動産投資が好きな理由
つまり、

- ここが面白い
- ここが他の投資やビジネスとは違う
- 最高に楽しい瞬間

など
魅力を感じるポイントを、みんなでシェアしました。

■今回の音声を聞くメリット

- 経営者、専業大家、会社員、士業、女性の立場など、さまざまな業種から「不動産投資が好きな理由」を聞くことができます。

- 【士業 みやびさん】

不動産投資は、人を雇わなくてもよいからいい。

士業は、いい人を雇うのも、育てるのも難しい。さらに、育ったら独立してしまうから悲しい。これまでの苦勞が・・・となる。

- 【会社員 mugiさん】

不動産は、パートナーを自分で選べるのがよい。

会社員だと、仕事仲間やお客様は選べない。さらに難ありの方までいる。

主導権がないうえに、責任だけはある、みたいな感じになっている。

他、IT 業界は、技術の有効期限が短く、覚えたことがすぐに使えなくなるが、不動産投資だと、覚えたことがずっと使えて、次につながる。など

- 【会社員 KAZさん】

不動産投資は、システムを作り上げてしまえば、手がかからないからよい。

またやることがシンプルで、再現性があるのもよい。

本業は営業だが、人間関係や利害関係がからむと、想定外の事が起こり、自分でコントロールできない時もよくある。しかも再現性もない。

- 【経営者 Tさん】

ネット販売をやっているが、とにかくスピードが早く、すぐに真似をされる。参入障壁も低く、競合他社多数。入れ替わりも激しい。

その点不動産投資は、参入障壁は高いが、競合はあまりない。

自分の物件の近くに、すぐに物件は建たない。

- 【女性大家 あげこばさん】

女性でも、学力なくても、やる気さえあれば、年齢関係なくできる。

•【**専業大家 MOLTA さん**】

不動産投資は、人間の生活（衣食住）をダイレクトに提供できる。
それを大家は作り上げていく喜びがある。

• 本業の不満や問題の理由は、業種や人によって全然違います。
音声をすべて聞くことで、もっと深く、よりリアルに、他業種の方々の
不動産投資を始めたきっかけを知ることができます。

• 不動産投資は、自分も、入居者さんも、管理会社さんなども、
関わるすべての方が幸せにできる仕事です。また自由にもなれるので、
頑張れば頑張っただけ「不動産投資で経済的自由」を手にできます。

■今回の感想

いろんな方の、いろんな不動産投資が好きな理由を知ることができて
とても楽しかったです。不動産投資に関わっていることで、
人生において取れる選択肢がある、というのはとても大きいことと実感しました。

宮川さんの「不動産投資は愛と自由」とのコメントに、激しく同意です！
（関東地方 KAZ さん）

他人の不動産投資愛を聞いていると、結構自分とは違うのが面白かったです。
確かに自分も「他人の新生活デビュー（門出）を応援できる。」とか、
社会貢献に繋がっている実感というか、カッコつけた部分もありましたが...

他の投資法と決定的に違う「他人（金融機関）のおカネを使って投資でき、
他人（入居者）のおカネで返済できちゃう」泥臭い魅力がやっぱり一番だったりして...！？
（関西地方 FREE さん）

みんな（入居者さん、管理会社さん、オーナー）がハッピーになって、
どんどん不動産投資が好きになっていきたいですね。ミラクルも起こります。

私にとっては、1棟目がまさにミラクルでした。なかなか進みませんが、
2棟目、3棟目と増やして、もっともっと好きになりたいですね。
（関東地方 ダビンチさん）

実感されている方々の言葉なのでスッと入ってきましたし、不動産投資はやはり再現性が高いと感じました。私も皆さんのように、自分の言葉で伝えられるように頑張ろうと思いました。
(関東地方 ほしこさん)

不動産賃貸業がいろいろな面で有利なことがわかりました。皆様の業種の問題を聞いて、気づきができてよかったです。
(関東地方 Mさん)

時間効率が良い事や収入に上限がない事など、参加された方々のお話で、不動産投資の良い点があらためて実感出来ました。

その中でも、自由度が高い点と経済的な自由を得ると自己肯定感が上がるという2点が、わたしには一番印象に残りました。

又、宮川さんと村田さんの「不動産愛を語ると50時間は話せる」とのコメントもとても温かくて良かったです。

こんなに愛と情熱を持っている方々がいらっしゃる会に入れて、幸せだと改めて思いました。
(関東地方 パンダさん)

他の方の好きな理由を聞いて、それもあると気づきを得ました。現在、不動産を購入していくのが正直つらいと思うときがありますが、自分のペースで楽しみながら、行っていこうと思います。
(関東地方 みやびさん)

皆様の熱い想いに強く共感しました。中でも衣食住の「住」の提供者として社会にコミット出来ること、自身が主催者となってパートナーを選び「商品」をプロデュース出来る所、経済的・時間的な余裕から「心の自由度」が得られる所、本当にそうだと思います。

あとつい忘れがちになりますが、不動産に限らず「三方良し」の精神は心に刻んでおきたいと思いました。
(関東地方 うなをさん)

不動産投資は再現性が高く、かつ、効率的であることを再認識できました。
また、イニシアティブをとって能動的に「自分色」を出して
仕事に取り組めるということに喜びを感じている人が多いことが印象的でした。

不動産投資がどれだけ効率的でも、やはり継続的に取り組むにあたっては
「前向きに」「楽しんで」長い目線で進めていくことが大切だと思いました。
(関東地方 ジョージKさん)

大家と言えば、親も同然。店子と言えば、子も同然。
そんな言葉があったのが、つい百年と少し前とは思えないほどに、
世相は変わってきました。

「ヴェニスの商人」のシャイロックは、借金の担保に相手の肉を要求。
払えないとなると、返済を求めます。

今は、場合によっては、それ以上に世知辛い世の中になっただのではと思うときもあります。

それでも、たまに。まだいけるかな?と思いつつも、
ウネリが目立ち始めた共用部の長尺シートを張り替えたら、御入居されている老夫婦から、
「足が取られて困っていたので、とても助かります。
きれいにしてくれて、ありがとうございました」
何てお言葉を、管理会社を通じてでも頂戴できた時とか。

お湯が使えないとの連絡を受け、駆けつけたら
「お休みの日に、ありがとうございます」
と、故郷から送られてきたという蜜柑をもらった時とか。
大家さんをやっていて良かったと、しみじみと思います。

今回、皆さんのエピソードを伺って、大家業の良さを再確認することができました。

シャイロックは、最後はその強欲さゆえに破滅寸前にまで追い詰められますが、
自分はキチンと分をわきまえ、三方良しの精神で、
これからも取り組んでいきたいと思います。ありがとうございました。
(関西地方 MOLTAさん)

皆さんのおっしゃったとおりです。
参入障壁はある程度高いのですが、一度軌道にのせれば、
「いろいろな意味で」鉄板のビジネスだと、改めて認識しました。

この会のみんなも非常に余裕がある感じで、
ずっと続けていけるビジネスだと思いました。
(関東地方 えだまめさん)